



実践シンポジウム

一発達障害を有する人と接するうえで

プライマリ・ケア医が知っておくべき医学・生活・制度に関する知識

日時：令和元年11月9日（土）14：00～16：00

場所：岡山県医師会館 4階 401会議室（岡山市北区駅元町19番2号）

参加費：会 員（岡山プライマリ・ケア学会、岡山県医師会）…無料
非会員…¥500 ※当日、受付時にご用意ください。

対象：会員（岡山プライマリ・ケア学会、岡山県医師会）及び
会員以外のどの職種の方もご参加いただけます。



プログラム

- ◆ 問題提起（14：00～14：10） 岡山市保健所 松岡宏明
- ◆ 講演（14：10～15：20）〈日医生涯教育講座 カリキュラムコード5、72/各0.5単位〉
「ひきこもりについてプライマリ・ケア医に知っておいてほしいこと」
岡山県精神保健福祉センター長 野口正行 先生
- ◆ 解決へ向けた対話（15：20～16：00）〈日医生涯教育講座 カリキュラムコード13/0.5単位〉
岡山プライマリ・ケア学会 福嶋啓祐 会長、岡山市保健所 松岡宏明

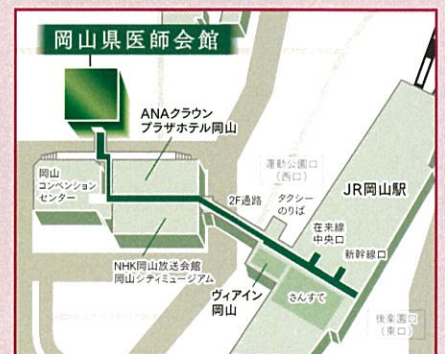
岡山プライマリ・ケア学会では昨年度、精神障害を含めた地域包括ケアの推進や、発達障害への対応をテーマに当シンポジウムを開催した。「ひきこもり」は必ずしも医学的問題に留まるものではない。また、プライマリ・ケア医が主に関わるということは少ない。しかし、長年かかわってきた患者が何らかのきっかけから「ひきこもり」にいたる事態や、患者家族の「ひきこもり」についての相談など、様々な医療福祉サービスのゲートウェーとしてプライマリ・ケア医が「ひきこもり」について、知っておくべきことがある。今回は、そうした役割を果たすために、利用できる資源/制度、インテーク方法など、プライマリ・ケア医の最低限知っておくべきことを専門医から発信いただく。そのうえで、今後プライマリ・ケア医としてどのような取り組みが可能かを考えていきたい。

- ・プライマリ・ケア専門医・認定医更新のための単位2単位（申請中）
- ・プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位1単位（申請中）

※岡山県医師会会員専用駐車場は台数が限られておりますので、公共交通機関にてお越しいただけますようお願いいたします。

※託児のご希望の方は10月30日（水）までにお申し出ください。

〈主催〉岡山プライマリ・ケア学会／岡山県医師会プライマリ・ケア部会
 〈お問い合わせ先〉岡山プライマリ・ケア学会（岡山県医師会内）
 住所：〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2
 電話：086-250-5111 FAX：086-251-6622



参加申込書（返信先：岡山プライマリ・ケア学会 FAX：086-251-6622）
 「実践シンポジウム」（R1.11.9（土））

氏名	職種	所属	TEL